

小樽市官民連携プラットフォーム テーマ型提案 エントリーシート

1 提案を募集する地域課題	
(1) 募集テーマ名 (※30文字以内)	日本遺産の認知度向上に向けたPR・企画連携
(2) 解決したい地域課題の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産の認知度向上に向けた効果的な情報発信 及び 体験機会の不足
(3) 課題を取り巻く背景と現状	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産認定は地域ブランド価値向上につながる重要な資源である一方、制度自体の認知度が低く、来訪動機の形成に直結していないのが現状である。 ・PR 手法はガイドブックや案内板等の紙媒体等の従来手法が中心であり、SNS・動画・デジタル体験など、現代の情報行動に適したものが求められる。 ・行政だけでは専門性（クリエイティブ、マーケティング、デジタル制作等）の確保が難しいため、民間の発想力・ノウハウを活かした協働が必要である。
(4) 課題に対する本市のこれまでの取組	<p>【情報発信】</p> <p>ガイドブック作成・配布 / 文化遺産ポータルサイト 認定記念フォーラム開催 / 案内板更新・多言語表示整備^{一部施設}</p> <p>→ 一定の情報提供は可能となったが、若年層・外国人観光客への到達が弱く、ストーリー性・体験性に欠ける。</p> <p>【人材育成】</p> <p>ガイド向け講座 / インタープリター・プロデューサー育成</p> <p>→ 担い手は育成されつつあるが、企画・コンテンツ制作との連携が不十分</p>
(5) 本市が想定する解決策の例	<p>〈PR・発信〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産の魅力をわかりやすく発信（SNS・Web等） ・ストーリーを体験的に伝えるデジタル企画（AR、動画等） <p>〈コンテンツ開発〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漫画・アニメーション等のクリエイティブを活用した物語訴求 ・日本遺産ストーリーに基づいた周遊・滞在促進プログラムの設計 <p>〈市民・観光客向け企画〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民参加型ワークショップ、理解促進イベント ・多言語対応の案内ツール・パンフレット制作

<p>(6) 本市が想定する民間企業等へのメリット</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・観光分野における新たなビジネス機会の創出 ・コンテンツ制作事業者等にとっての受注機会拡大 ・日本遺産を活用した地域ブランド確立への参画による企業価値の向上 ・行政との継続的な連携による実証機会・モデル事業化の可能性
<p>(7) 本市から提供できるリソース等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産に関する情報・資料の提供 ・関係機関との連絡調整支援 ・市の広報媒体（HP・SNS・広報誌）での発信協力 ・実証実験やモニター調査等に関するフィールド提供の検討

2 募集概要	
(1) 募集期間	掲載日～令和9年3月31日
(2) 提案の選定方法 (該当するものに○)	○ 特に選定しない（採用数を絞込まない）
	○ 審査による選定等を実施（採用数を絞り込む）
	○ 提案を参考に、あらためて公募等の手続を実施
	○ その他〔 〕
(3) 予算措置の可能性 (該当するものに○)	○ 予算措置の予定無
(4) 募集対象の提案内容 (該当するものに○)	○ 内容次第で予算要求への反映等の可能性有
(5) 備考/その他参考情報	○ 提案及び連携事業者の募集 ○ 提案のみの募集

3 担当部署情報	
(1) 所属部署名	小樽市 産業港湾部 観光振興室
(2) 内線番号	7451
(3) 代表メールアドレス	nihon-isan@city.otaru.lg.jp